



# きたしほばら

No.346

1月号

平成23年1月10日

平成23年1月1日現在の人口●男1,645人●女1,650人●計3,295(前月比 21)●転入23●転出3●出生2●死亡1●世帯数1,104(前月比 7)

## 平成23年 年頭あいさつ

(撮影: 小椋 章雄氏)



北塩原村長  
小椋 敏一

あけましておめでとうございます。

新しい年を迎えるにあたりまして輝かしい躍進の年でありますよう、また、皆様方がご健勝、ご多幸でありますようにご挨拶を申し上げます。

さて、昨年振り返ってみると、国際社会では、北朝鮮の延坪島砲撃による朝鮮半島の緊迫、世界第二位の経済大国となつた中国との尖閣諸島周辺での度重なる海洋摩擦、ギリシャの財政危機が始まつた欧州での財政・金融不安など、緊張の高まる出来事が数多くありました。

そのような中、チリ鉱山落盤事故の作業員の全員救出のニュースは、信頼と団結、家族の愛情など心温まるものでした。

国内においても、中国漁船と巡視船の衝突事件とビデオ映像流出、宮崎県での口蹄疫被害、普天間基地移設問題でのアメリカとの関係、中国やロシアとの関係など、政治・外交において「危機管理」が問われた年でありました。

サッカーワールドカップ大会での日本代表の活躍、探査機「はやぶさ」の成果やノーベル化学賞を二人が受賞したことは、スポーツ・科学の分野での日本の健在を示しました。

このような中、村では、活力あるむらづくりのため、「暮らし」と「産業」を中心にして、「健康と福祉」、「教育」、「文化・スポーツ」、「安全・安心」など各分野について、各種の事業を実施してまいりました。

暮らしの面では、村内で初めてとなる民間認可保育園の開園、中学生までの医療費無料化、公営住宅整備、コミュニティバスの運行、通信情報基盤の整備など、子育てやお年寄りの安心、若者が定住できる環境を整えました。観光では、磐梯朝日国立公園六十周年の節目を迎え、季節ごとに多彩な記念行事を開催

することができました。特に、小椋佳氏、普天間かおり氏のお二人には、裏磐梯観光大使を快くお引き受けいただき、村内でコンサートを開催していただきなど、各方面で村のPRに大きく貢献いただいております。また、磐梯山ジオパーク協議会の設立、「日本でも美しい村」連合への加盟など、新たな交流のネットワークの構築、村のイメージや知名度の向上を図つていく足掛かりをつくりました。

農業では、パープハウスのリースによる施設園芸の振興に加えて、「ピクルス」と「花嫁さきげ」などの特産品を商品化など6次化の取り組みをスタートしました。

教育・文化・スポーツの分野では、裏磐梯中学校バドミントン部が東北大会に出場、第一中学校は全国体力づくりコンテストの優良校に選ばれたことは、いずれも学校と地域が一体となつて取り組んだ大きな成果であると思思います。ふくしま特産品コンクールにおいて、食品部門で「ヒロのお菓子屋さん」が優秀賞、生活・工芸部門で裏磐梯エコツーリズム協会が奨励賞を獲得するなど喜ばしい知らせが数多くありました。

長引く景気の低迷、急速に進行した円高、デフレ状況により閉塞感が広がっています。加えて、村の人口の減少率が国勢調査の速報値ではマイナス8・3%と歯止めがかかるなど、村を取り巻く情勢は厳しさを増しています。

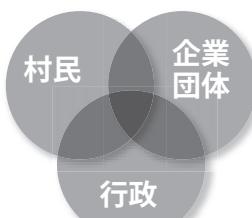
このような状況の下では、村民や企業、そして行政が共にその役割を果たし、課題に対して一丸となつて取り組んでいく「協働によるむらづくり」、ピッチをチャンスに変えていく積極的な運営が要請されています。本年につきましては、地域の特色を活かしながら、「住んでよかった」「訪れてよかった」と実感できる、村民の生活が輝き、産業が活気に満ちた「美しい北塩原村」を築いていくため、より一層の行政改革を進めながら計画的に事業を開拓してまいりますので、村民の皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げまして新年のあいさつといたします。

# 重点施策

# 村民のみなさんとの協働で より良いむらづくり

2

## 〈村づくりを全村で展開〉



- 特色ある資源を活かす活動
- 活動を支える人材の育成
- PR活動や交流活動

### 1 村民協働による 活力ある村づくり

平成24年度に計画期間が終了する「第3次総合振興計画」の次期総合振興計画策定に向けた検討作業、「日本で最も美しい村」連合加盟を契機とした協働による「村づくり」のほか、むらづくりパートナー制度の充実を図ります。

### 2 自然・歴史・文化を 活かした観光の村づくり

自然、歴史、文化、農山村の資源を活用した環境整備、観光関係機関との連携、観光大使や友好自治体との交流推進により、経済活動を活性化させます。

磐梯山周辺町村や会津・米沢地域観光圏による観光誘客活動や、平成24年度の県の大規模観光キャンペーンに向けた連携を深めることとともに、スポーツ・文化活動の合宿誘致を推進します。

### 3 地域の特色を活かした 農業の村づくり

TPP（環太平洋経済連携協定）や生産調整の動向など、農業を取り巻く環境は不透明な状況にありますが、農業関係機関との連携を深め、質の高い農作物の生産環境を整備するとともに、リース用パイプハウスの整備、農産物直売施設等との連携強化、特産品のブランド化等による販路拡大を進め、農家所得の向上に努めます。中山間地域直接支払制度や耕作放棄地の解消に向けた活動など、地域が一体となつて取り組む農地の保全活動を支援します。

有害鳥獣対策に万全を期し、農作物への被害防止と、農家、地域住民の安全を守ります。

### 4 健康と福祉の充実する 村づくり

保健、医療、福祉の連携を強化し、健診受診率のアップや疾病の予防対応策の普及啓発を図るとともに、健康づくり活動への参加、取り組みを促し、心身ともに健やかで安心して暮らせる村づくりを推進します。お年寄りの知恵と経験をお借りしながら、明るく元気い生きがいをもつて暮らせる村づくりを進めます。

### 6 スポーツ・文化の村づくり

多くの村民が、様々な文化、スポーツ活動に楽しむ「ひとり1文化・1スポーツ活動」を推進するため、各種団体の主体的活動を支援するほか、新たな活動機会を創出します。

村内外団体との交流を推進し、村民相互の理解と連帯意識を高めていきます。村内に点在する城館の国・県重要文化財指定に向けた調査に取り組み、文化財の保全、利活用を図ります。

### 7 安全・安心な村づくり

生活の利便性の向上、観光交流を活発にするため、県道会津若松・裏磐梯線（桧原湖一周道路）や村道北山・大塩線の整備をさらに促進します。

地域住民が自ら取り組む消防、防犯活動を支援するほか、消防設備の適正配置、管理充実により、暮らしの安全を守ります。地上デジタル放送難視聴対策など時代に對応した生活環境づくりに取り組みます。

中学生までの医療費無料化、学童保育の実施、民間認可保育所による保育サービスの実施や保育所保育料の助成などにより、子育てしやすい環境づくりを推進します。教育環境の充実を図るとともに、幼・小・中間の連携、学校・地域・家庭との連携を深め、学力向上と心豊かな人材育成を推進します。

# 親子でクリスマスを満喫

## ～さくら幼稚園 クリスマスお楽しみ会～

12月12日（日）、さくら幼稚園でクリスマスお楽しみ会が開催されました。

園児による歌や手話、親子と一緒にダンスなどを楽しんだ後に、ピアノ演奏によるミニコンサートが行なわれました。

上野祥子さん（松陽台）と、朝倉美香さん（会津若松市）による、ミッキーマウス・マーチやとなりのトトロ、クリスマスマドラーなど、ピアノならではのリズミカルな演奏を、園児たちは楽しそうに聴き入っていました。

その後も、親子と一緒に作った手作りケーキを食べたり、サプライズで登場したサンタさんに喜んだり、夢いっぱいの時間を親子で過ごしました。



12月村議会定例会において、教育委員の任命に阿部好喜さん（金山）が同意されました。任期は、1月1日から4年間。今後のご活躍が期待されます。また、教育委員長職務代理者の佐藤守さん（早稲沢）は、12月31日付けで退任されました。長い間お疲れ様でした。

## 第24回毎日カップ 「全国中学校体力つくり」コンテスト 第一中学校栄えある「優良賞」受賞!!



第24回毎日カップ「中学校体力つくり」コンテストの表彰式が12月4日（土）毎日新聞社東京本社において行われ、生徒代表で鈴木康平君（3年）に賞状とカップが授与されました。

このコンテストは、「新体力テスト」の記録から体力つくりの実践を通して「たくましく生きる力」の育成に成果を上げている中学校を表彰するもので、全国4,368校のエントリー校から40校が表彰され、県内では唯一の受賞校となりました。

第一中学校では、4月から全校生で陸上や駅伝に取り組むとともに、新体力テストではお互いに応援し、励まし合いながら、運動が苦手な人も得意な人も記録に挑戦するとともに、3年生は保護者の協力を得て、中体連大会前に食生活の充実を図るなど、学校と家庭の連携した取り組みも評価されたようです。

今回の栄誉を励みとしてより一層の飛躍を期待します。

## ふくしま特産品コンクールで優秀賞・奨励賞受賞

第10回ふくしま特産品コンクールが福島市で開催され、県内から123品が出品されました。

食品部門（88商品）から【糀のクリームブリュレ】（ヒロのお菓子屋さん）が食品部門・優秀賞に見事選ばれました。第6回の優秀賞・第8回の大賞に続き3度目の受賞です。

生活・工芸部門（35品目）では、【今、蘇る伝説の「守り狐」】（裏磐梯エコツーリズム協会）が奨励賞を受賞しました。



▲受賞報告で来庁した「ヒロのお菓子屋さん 鈴木孝博店長」（中央）・「裏磐梯エコツーリズム協会 真野真理子 副会長」（左）

受賞商品は、受賞後3年間物産プラザふくしまが宣伝普及活動を行い、アドバイスを受けることができます。  
おめでとうございます。



糀のクリームブリュレ



守り狐

## 杉並区の保育園児に 雪だるまのプレゼント

村商工会は12月22日（水）、杉並区との交流を深めようと吉川一三会長をはじめとする役職員7名のほか、裏磐梯観光協会職員と共に同区の荻窪・大宮前・成田・高井戸東の4保育園を訪れ、裏磐梯の「雪だるま」と「雪」をプレゼントしました。

この日は天候に恵まれ、雪に触れる機会の少ない園児たちは商工会の皆さんに扮するサンタクロースから雪だるまをプレゼントされると、「冷た~い！」、「すご~い！」と歓声を上げ、思い思いに雪だるまに飾りつけをして楽しんでいました。また、サンタと雪合戦をしたり小さいかまくらを作ったりと、雪の感触を楽しんでいました。

雪だるまプレゼントの様子は同区の広報紙や読売新聞などに心温まる話題として紹介され、また保護者の方からも「きていただきてよかったです」、「いい経験になった」という声が保育園に寄せられました。



た」「いい経験になった」という声が保育園に寄せられたそうです。

## 見直そう！日常生活と食生活 ～さくら小で食育講演会を開催～

12月10日（金）、さくら小学校で食育講演会が開催されました。

講師には中京大学体育学部教授であり、浅田真央選手らが所属する同大学のスケート部長も務める湯浅景元教授を招いて、「子どもに伝えたい睡眠・栄養・運動の方法」と題し、講演会が行なわれました。

湯浅教授はスクリーンでデータなどを示しながら、効果的な睡眠方法や正しい栄養のとり方、手軽にできる運動など、日常生活で簡単に活用でき、健康増進に役立つ内容などを説明しました。

参加者は分かりやすい説明に聞き入り、熱心にメモを取るなど、健康づくりへの関心を高めていました。



## 手作りの門松を寄贈（五十嵐怜さん）



大久保地区の五十嵐怜さんが12月27日（月）、役場を訪れ「村民の方に、晴れやかな気持ちで新年を迎えてもらいたい。」と門松1対を寄贈されました。

門松は、五十嵐さんの自宅から採った松や竹を使った手作りのもので、構造改善センター玄関前に飾られました。

立派な門松をありがとうございました。

# 磐梯山ジオパークエリア別ジオサイト

### 【磐梯山ジオパークエリア別ジオサイト】

磐梯山ジオパークの各エリアをご紹介いたします！

#### A 桧原湖北岸エリア（北塩原村）

1888（明治21）年の噴火で生じた桧原湖と周辺の戦国時代遺跡桧原湖の北岸に位置する「桧原」は、15世紀末頃から栄えていた旧米沢街道の宿場町。1888（明治21）年の磐梯山噴火により湖底に沈んだが、渴水時には大山祇神社の参道が鳥居とともに湖底から姿を見せてています。また、この旧米沢街道沿いには、およそ1300万年前の磐梯火山の基盤をなす地層が露出しており、この地域が海底だった証拠を示す貝化石や海底火山噴出物が見られます。

#### B 裏磐梯湖沼群エリア（北塩原村）

岩なだれとせき止めで生まれた300余りの湖沼群の地質と自然1888（明治21）年の噴火により、小磐梯が北側に崩れて川をせき止め、桧原湖、小野川湖、秋元湖、曾原湖の湖

や、五色沼を代表とする沼など、300余の湖沼群が形成されました。現在、磐梯朝日国立公園の中心地となっています。また、この噴火による岩なだれは、数多くの小高い丘を作りました。それが流れ山と呼ばれるもので、磐梯山噴火記念館の3Dワールドの裏の露頭では、その断面を観察することができます。

#### C 猫魔火山エリア（北塩原村 磐梯町）

磐梯山の兄弟火山、猫魔火山のカルデラ湖である雄国沼とそれを取り巻く外輪山磐梯火山の西方にある猫魔火山は、磐梯山と同じ安山岩質の火山活動により、100万～40万年前に形成された火山です。雄国沼は猫魔火山の噴火によって噴火口の周りが陥没して生じたカルデラ湖であり、猫魔ヶ岳や雄国山を外輪山にもちます。初夏にはニッコウキスゲの大群落が咲き誇り、雄国沼湿原植物群落として国の天然記念物に指定されています。

～磐梯山ジオパークガイドマップより抜粋～

けんこう通信



# 料理教室のご案内

## (食生活改善推進員養成講座)

自分や家族の健康に悩んでいる方、食について勉強したい方、関心のある方…どなたでも参加できます。また、「私達の健康は私達の手で」をスローガンに、北塩原村の健康づくりのために活動している食生活改善推進員になるための養成講座もあわせて行います。

○と き 平成23年2月15日（火）  
午前9時30分～午後12時30分

○場 所 構造改善センター

○内 容

【講 話】「今日からできる、いきいき生活」  
認知症の予防について、食事・栄養の面を中心にお話しします。

【調理実習】

- ・たっぷり野菜のみぞれあんかけうどん
- ・サバとニラの和えもの
- ・かぼちゃのサラダ

○参 加 費 1人300円

○申込み 2月7日（月）までに保健センターにお申し込みください。

○持 物 エプロン、三角巾、お手拭き

○申込み・問い合わせ

保健センター（住民ふれあい課健康づくり班） ☎28-3733



南東北裏磐梯診療所のお知らせ

### 年頭の挨拶

大 原 宏 夫



あけましておめでとうございます。今年も何卒よろしくお願い申し上げます。

「裏磐梯診療所は高度先進医療の玄関口」という言葉をお聞きになった事はあると思います。これはどういう意味でしょうか。ちょっと説明したいと思います。

これまで病院といえば、レントゲン、心電図が思い浮かびます。しかし、最近はCT、MRI、超音波機器に始まり、いずれも高額の診断治療機器です。極めつけは陽子線治療やロボットによる手術治療です。そういう機器が揃い、それをこなす医師が集った病院が高度先進医療病院です。ではそういう病院がどこにでもすぐに作れるかというと、クリアしなくてはならない基準や採算性の問題もあり、地域にそう幾つもできません。では、小さい村や町ではどうすればいいんだと心配になるかもしれません。それで登場したのが総合診療、家庭医学、在宅医療といった医療です。高度先進医療ではあざやかに診断治療は行われますが、そのための入院加療期間は短期間（14日以内）です。しかし、その後長い治療、ケアが要求された場合どうするかということが問題になりますし、高度先進医療に至る前にそういう病院へ行く診断もどこかで行われねばなりません。そういうことを行うのが総合診療、家庭医学、在宅医療です。そして患者さんの診断、治療、ケアを分担して患者さんがその間をスムーズに行き来できるようにするシステムが地域医療連携パスと呼ばれるものです。これから裏磐梯、桧原診療所の役割は大きな病院のマネを行うのではなく、こういったシステムを利用して地域に密着した医療をどの様に提供するということにあると思います。ご存知のように毎月、村と診療所との間で会議が開かれ、改善をめざしておるところです。今年も気軽に往診にも対応して、地域に溶け込んだ診療所でありたいと思ってがんばっていく所存であります。本年も皆様にとってよい年であることを願って挨拶とさせていただきます。

○問い合わせ：南東北裏磐梯診療所 ☎28-3009

# やま報

1月25日(火)  
午前10時～午後3時  
桧原出張所  
34-2004

國民健康保險稅  
介護保險料  
後期高齡者醫療保險  
上下水道使用料  
國民年金

1月分 12月分 6期分 6期分 6期分 4期分

鈴木信子(明・妻)剣ヶ峯

お悔やみ申し上げます

今月の行政相談

# 平成23・24年度入札参加資格 審査申請受付について

○申請種別

### 建設工事、測量等、物品購入（修繕）等

### ○資格の有効期間

平成23年4月1日から平成25年3月31日までの2ヶ年度

○受付期間

平成23年2月1日から2月28日まで（土、日曜日及び祝日を除く。郵送の場合は、締切日必着。）

○提出書類

建設工事、測量等は、「福島県様式」、物品購入（修繕）等は、「村指定様式」で、いずれも「A4判ファイル綴じ」とします。このほか、添付書類がありますので、受付要領を確認してください。

なお、受付要領及び様式は、村ホームページからダウンロードできます

### ○提出・問い合わせ

財政課 課題企画専務室 23-3111

平成22年12月1日(月)～12月31日まで届出分  
お誕生おめでとう！

休日当番医

- 1月 16日(日)** 医療生協 きたかた診療所 ☎23-3611

**1月 23日(日)** 大竹内科 ..... ☎22-0241

**1月 30日(日)** 君島内科消化器科クリニック ☎24-5800

**2月 6日(日)** くまたクリニック ☎28-1233

**2月 11日(金)** 斎藤医院 ..... ☎22-0212

## 第二次救急当番医

第2次救急担当医は、休日・夜間に入院治療を必要とする重症患者の救急医療体制です。

- 1月 16日(日)** 県立喜多方病院 ..... ☎ 22-2181

**1月 23日(日)** 小野病院 ..... ☎ 22-0414

**1月 30日(日)** 有隣病院 ..... ☎ 24-5021

**2月 6日(日)** 佐原病院 ..... ☎ 22-5321

**2月 11日(金)** 県立喜多方病院 ..... ☎ 22-2181

北塩原短歌会  
金 山 阿部 浩江  
下川前 星 保美子  
大 塩 鈴木 貞子  
蓑儀場花に包まれ凜として  
館山の城跡につづく山の道  
歴史の跡がくつきり浮ぶ  
下川前 星 保美子  
大 塩 鈴木 貞子  
蓑儀場花に包まれ凜として  
館山の城跡につづく山の道  
歴史の跡がくつきり浮ぶ  
娘等の招きをうけて東山  
別れの驛のさようなら淋し  
長寿会今年最後の泊旅行  
風呂場で揉む朝日眩しく  
桧 原 佐藤 文世

文芸のひろば

元日に生れし父の祝い酒  
故郷の空に届けと祈る  
大 塩 高橋みす江  
北 山 武藤 敏子  
練炭の匂い腦裏に染み入れば  
幼き頃の父母思わるる  
大 塩 高橋 末義  
山 あいを朝霧ゆくくり山裾の  
紅葉覆いつ静かに消ゆる  
桧 原 佐々木キミ子  
今年またあと云う間に過ぎ去り  
老いて行く身も自分で思う

大塩 赤城セイ子  
スーパーのメ縄飾りにぎわいし  
ひしひし迫る年の瀬せわし

あとからまたあとからと雪の筆  
冬木立 黙して銳氣養いし 山本 由江

初冠雪の嶺をま近に母の墓 内海 恰て

冬ざれや海鳴り止まず漱石忌 千葉 達て

くせのある文字懐かしき年賀状 遠藤聖一郎

見る人も舞きイルミニネーション里の冬 蓮沼喜久雄

白百合俳句會

# inform よも情

No346 きたしおばら  
平成23年1月発行

## 平成23年度 入園児募集のお知らせ

村立幼稚園児の入園希望者を次どおり募集いたします。

申込用紙は各幼稚園にありますので、入園を希望される方は手続きしてください。

### ○園児の通園区域

入居者募集 北塙原村立住宅  
「裏磐梯団地1号棟」  
～裏磐梯幼稚園・  
小学校・中学校のすぐそば～

### ○募集する□数

1戸(1LDK)1号棟202号室

### ○募集期間

平成23年1月17日(月)  
～平成23年2月10日(木)

### ○入園対象児

・大字閑屋 ・大字北山  
・大字下吉 ・大字大塙  
・裏磐梯幼稚園  
・大字桧原  
・3歳児

### ○入居資格

- ・住宅に困窮していること
- ・市町村税を完納していること
- ・暴力団員等でないこと
- 等

### ○必要書類

- ①入居申込書
- ※申込書は産業政策課及び観光政策課にあります。
- ②住民票の謄本(申込者の世帯全員と同居予定者の世帯全員)
- ③平成21年分所得・課税・控除証明書又は源泉徴収票(15歳以上の方も必要です。)
- ④平成22年度納税証明書

### ○申し込み・問い合わせ

産業政策課

☎ 23-3261

## 平成23年度 奨学生募集のお知らせ

平成23年度より高等学校・専門学校及び大学(短期大学含む)に進学予定者(在学中も含む)で成績優秀かつ学費等の支出が困難な方。

手続きしてください。

### ○園児の通園区域

さくら幼稚園  
・大字閑屋  
・大字北山  
・大字下吉  
・大字大塙  
・裏磐梯幼稚園  
・大字桧原  
・3歳児

### ○募集期間

平成23年2月1日(火)から  
平成23年2月28日(月)まで

### ○募集人員

5名(書類審査があります。)

### ○受付期間

平成23年2月1日(火)から  
平成23年2月28日(月)まで

### ○必要書類

- ・住民登録証明書
- ・成績証明書
- ・授業生推薦書
- ・健康診断書
- ・収入に関する証明書
- (家族全員)

※様式は教育委員会にあります。

### ○問い合わせ

北塙原村教育委員会 教育課

☎ 23-11333

### ○提出期限

平成23年1月31日(月)  
～平成18年4月2日

### ○提出先

各幼稚園

### ○問い合わせ

・5歳児  
～平成18年4月1日生

### ○問い合わせ

・4歳児  
～平成19年4月2日

### ○問い合わせ

・5歳児  
～平成19年4月1日生

### ○問い合わせ

・4歳児  
～平成20年4月1日生

### ○問い合わせ

・5歳児  
～平成21年4月2日

### ○問い合わせ

・4歳児  
～平成22年4月2日

### ○問い合わせ

・5歳児  
～平成23年4月2日

### ○問い合わせ

・5歳児  
～平成24年4月2日

### ○問い合わせ

・5歳児  
～平成25年4月2日

### ○問い合わせ

・5歳児  
～平成26年4月2日

### ○問い合わせ

・5歳児  
～平成27年4月2日

### ○問い合わせ

・5歳児  
～平成28年4月2日

### ○問い合わせ

・5歳児  
～平成29年4月2日

### ○問い合わせ

・5歳児  
～平成30年4月2日

## 【スノーシューワーク】

参加費：一人様500円

レンタル代：

スノーシュー 1,000円

かんじき 300円

開始時間： 第1回 10時～13時～  
第2回 13時～16時～

その他：当日参加OK(スノーシュー、かんじきはシュー、かんじきは数に限りがあります)

※ナラシ裏面の申込み用紙にて、事務局へ郵送やFAX、メール等でお申し込みください。

http://www.pref.fukushima.jp/aizu/kensetsu/park/snow

ki\_01@pref.fukushima.jp

参加申込書(チラシ)

HPからダウンロードでもお

す。(パンフ用)

会津若松市追手町7-15

FAX 0242-29-5459

Eメール：fukushima\_hirooy

965-8501

会津レクリエーション公園

企画調査課 福島まで

会津若松市追手町7-15

FAX 0242-29-5459

Eメール：fukushima\_hirooy

965-8501

# 平成22年度『健康標語』入選作品決定！

健康増進普及月間である9月から2ヶ月間にわたり、北塩原村「健康標語」を募集したところ、村内のみなさまから、150作品（小学生45作品・中学生74作品・一般31作品）という多くのご応募をいただきました。

選考の結果、次のとおり入選作品が決定いたしましたので、お知らせいたします。

なお、作品は今後の健康づくりに関する事業において広く活用させていただくとともに、平成23年度北塩原村生涯学習・行政カレンダーへの掲載を予定しております。



▲鈴木来輝さん（中央）、仲山裕美先生（左）

最優秀賞

## 「一日の元気の源 朝ごはん」 第一中2年 鈴木 来輝さん

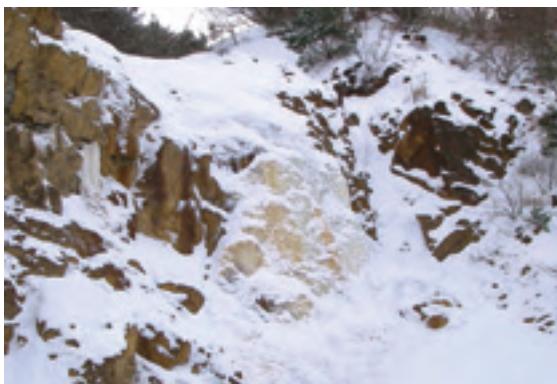
特別賞

「大わらい、めんえき力が、またアップ。」  
裏磐梯小3年 酒井 翔太さん

裏磐梯ビジターセンター通信

裏磐梯ビジターセンター ☎32-2850

のですが、雪の状態は刻々と変化し、また結氷した「銅沼」や岩の上など踏み抜いてしまうかもしれないポイントが沢山あるので、的確な判断ができる人と一緒に行くことをおすすめします。



※この写真は2010年2月4日のものです。今はどんな姿をしているのでしょうか。

# 自然カラム

磐梯山噴火口の奥に、厳冬期にだけ現れる氷の滝「イエローフォール」。ご覧になったことはありますか? この滝は幾重にも重なった氷で出来ているのですが、氷に火山性物質が含まれているため黄色い色をしています。毎年大きさや形が違い、同じ年でも気象条件によって色が黄色から白に変わることがあります。限られた時期にだけ現れて変化を続ける、自然の営みを感じることが出来るのが最大の魅力なのです。

この滝を見に行くためにはスノーシューやクロスカントリースキーなどの雪の上を歩く道具が必要です。裏磐梯スキー場のリフト終点から出発するコ

イエローフォール

新編のむらの文